

『坂の上の雲』のまち 松山  
未来に挑むプログラム

令和3年3月

坂の上の雲まちづくり部

# いど 「挑む」

のぼってゆく坂の上の青い天にもし一朶<sup>いちだ</sup>の白い雲がかがやいているとすれば、それのみをみつめて坂をのぼってゆくであらう。

『坂の上の雲』第一巻【あとがき】

司馬遼太郎の小説『坂の上の雲』に描かれた三人の主人公の、高い志とひたむきな努力、夢や希望をまちづくりに取り入れたのが、『坂の上の雲』のまちづくりです。

21世紀と共にスタートした、全国に類のない新しいまちづくりは、20年の節目を迎えました。

人口減少、少子高齢化、南海トラフ巨大地震への備え、持続可能性の確保など様々な地域課題を抱える中、明るい未来のビジョンを実現するためには、『坂の上の雲』の先人たちのように挑戦し続けるまちであることが重要です。

坂の上の雲まちづくり部のコンセプトは、未来への“兆し”を形にするため、私たちの“手”で「挑む」です。このプログラムに基づき、新たな未来への挑戦をはじめます。



正岡子規



秋山好古



秋山真之

# 1.プログラムの策定について

## (1) 策定の趣旨

『坂の上の雲』のまちづくりが目指す将来ビジョンの実現を先導するものとして、重点的かつ戦略的な取り組みを進めるため策定するものです。

坂の上の雲ミュージアムを中心に、「坂の上の雲まちづくり部」の組織力を生かし、先導的な取り組みを横断的に推進し、効果的に連携させることで将来像の実現を目指します。

## (2) 坂の上の雲まちづくり部の役割

人口減少社会の中では、市民が愛着と誇りをもって住みたいと感じ、全国から行ってみたい、住んでみたいと選ばれるまちをつくることが重要です。

坂の上の雲まちづくり部は、これまで各分野でまちづくりを担ってきた組織によって構成されており、それぞれが持つ力を連携することで、より実効性の高いまちづくりを進めていくことが求められています。

### 【各分野のこれまでの主な取り組み】

地域資源の活用	地域振興	文化・スポーツ	市民参画	移住・定住
<ul style="list-style-type: none"><li>・ふるさとウォーク</li><li>・サイクルロゲイニング</li><li>・地域の宝みがきサポート</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・愛ランド里島構想</li><li>・風早レトロタウン構想</li><li>・三津浜地区活性化計画</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・坊っちゃん文学賞</li><li>・俳句甲子園</li><li>・だから、ことば大募集</li><li>・松山ブンカ・ラボ</li><li>・プロ野球オールスターゲーム</li><li>・愛媛マラソン</li><li>・トライアスロン中島大会</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・地域におけるまちづくり</li><li>・市民活動推進</li><li>・市民表彰</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・移住支援チームの創設</li><li>・プロジェクトチーム「マツワカ」の運営</li></ul>
<p><b>【まちづくりの拠点】坂の上の雲ミュージアム</b> ①展示 ②交流 ③フィールドミュージアムガイダンス</p>				

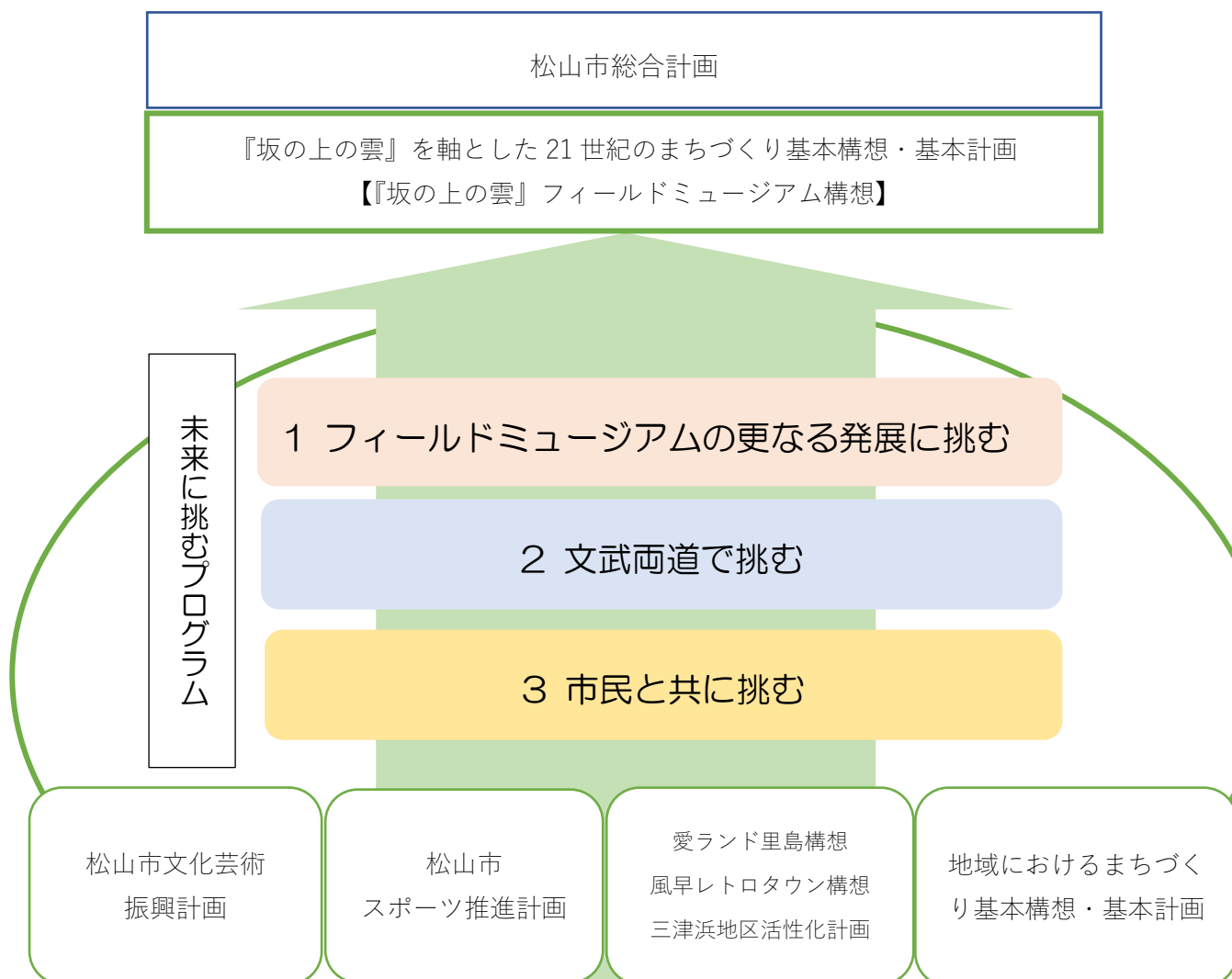
## 2.未来に挑むプログラム

### (1)実施期間

プログラムの実施期間は、令和 3(2021)年度から令和 12(2030)年度までの 10 年間とし、進捗状況により、随時見直しを行います。

### (2)プログラムの位置付け

このプログラムは、分野毎の個別計画を横断する、3つの柱で構成し、それぞれに具体的な重点取り組み項目を設定します。



# 1 フィールドミュージアムの更なる発展に挑む

坂の上の雲ミュージアムをはじめセンターゾーンの拠点機能を強化するとともに、島しょ部、北条地区、三津浜地区などのサブセンターゾーンの新たなプランを描き、未来に挑みます。

## 主な取り組み

- 地域資源の利活用と知る機会の充実
- 坂の上の雲ミュージアムの魅力発信
- 特色ある地域活性化の推進



ほしふるテラス姫ヶ浜



三津ハマル(三津浜にぎわい創出事務所)



三津浜焼き



鹿島



北条鯛めし



坂の上の雲ミュージアム



## 2 文武両道で挑む

俳句と文学のまちとして、そして野球王国として発展してきた松山の特色を生かし、文化・スポーツの両輪でまちづくりを推進し、未来に挑みます。

### 主な取り組み

- ことば文化を中心とした特色ある文化振興
- スポーティングシティまつやまの推進



俳句甲子園



トライアスロン中島大会



ことばのちから



愛媛マラソン

### 3 市民と共に挑む

市民と『坂の上の雲』のまちづくりを共有し、あらゆる分野での市民のまちづくり活動を総合的に支援することで、市民が”主人公”のまちづくりを実現し、市民と共に未来に挑みます。

#### 主な取り組み

- まちづくりに携わる団体への支援
- 市民協働の推進
- 移住・定住の促進



かがやき松山大賞 表彰式



まちづくり協議会主催の稲刈り体験



市民活動推進補助金審査会



移住フェア



プロジェクトチーム「マツワカ」



---

発行 松山市  
編集 松山市 坂の上の雲まちづくり部 まちづくり推進課  
〒790-8571  
松山市二番町四丁目7番地2  
TEL089-948-6996 FAX089-934-1821  
E-mail [sakanoue@city.matsuyama.ehime.jp](mailto:sakanoue@city.matsuyama.ehime.jp)  
発行日 令和3年3月

---